



西中だより 第23号 令和5年11月22日(水)

学校教育目標 「知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成」

発行：校長 寺田 是

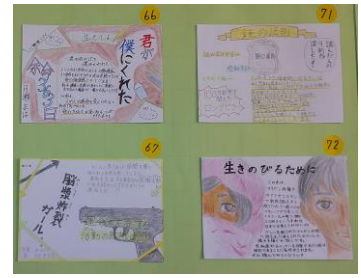
この1ヶ月間の様子をお知らせします② ～日常生活編～

前号(11.21 発No.22)では、「行事編」として、この1ヶ月間にあった行事の様子を中心にお伝えしました。今回は「日常生活編」として、この1ヶ月間の日々の学校生活のトピックをお知らせしたいと思います。

ポップコンクールが開催されています

「文化・芸術の秋」「読書の秋」などと言われますが、秋の深まりとともに、本校でも文化的な活動が盛んになってきています。写真は、図書室と国語科がタイアップして行われている本のポップコンクールに応募された作品です。

生徒一人一人が、自分のおすすめの本をポップ(「おもしろそうだから読んでみようかな」「どんな内容なのか気になるな」という気持ちにさせる紹介文とイラスト)にして紹介するというものです。全作品が出そろったところで、入賞作品を決定します。現在、全校生徒が、自分のお気に入りのポップに投票をしているところです。校長賞という賞もあるのですが、力作ぞろいで選考に苦心しそうです。



生徒会主催のあいさつ Week が行われました



10月末から11月初旬にかけて、今年度2回目となる生徒会主催の「あいさつ Week」の取組が実施されました。全校生徒が各一回、クラスごとの輪番で生徒玄関前に立ち、登校する生徒にあいさつを行うというものです。

本校では、「誇れる西中」を合言葉に、「あいさつ・清掃・時間(を守る)」といった日常生活の基本事項をしっかりとやっていくというのが伝統になっています。日常的には生活委員会による毎朝の生徒玄関でのあいさつ運動もあります。また、地域や校区の小学校と連携したあいさつ運動も行っています。「あいさつは、人と人を結ぶ心の絆」とも言われます。今後も、生徒と教職員が一体となって、さわやかなあ

いさつが交わされる学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

春に向けた準備・・・ボランティア委員会による球根植え

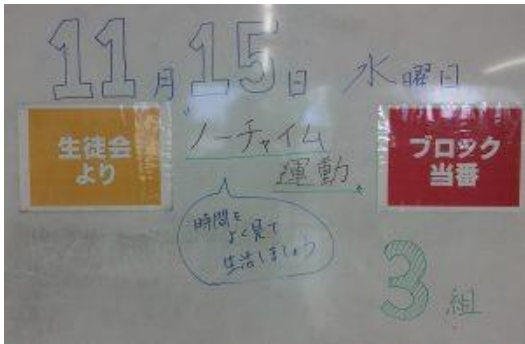
11/8の放課後、中庭で、ボランティア委員会によるプランターへの球根植えが行われました。植えたのはチューリップの球根 約100個です。これから、ボランティア委員が分担して水やりも行っていきます。春に向けた準備が始まっています。

この日は、すべての委員会の活動がありました。応援委員会では、3年生から下級生へ応援の型の引継ぎがありました。

委員会活動は、自分たちの手で自分たちの住む学校をより居心地に良いものにしていくという生徒会活動の根幹をなす活動だと思っています。本校では、全生徒が必ず何らかの委員会に所属し、それぞれの役割を担いながら、学校がより居心地よくなる活動を行っています。チューリップの咲き誇るころは、新年度のスタートです。



11月中旬の一週間、ノーチャイム運動が行われました



11月の中旬には、生徒会による「ノーチャイム運動」が行われました。終日、チャイムを鳴らさず、自分たちで、教室などの時計を見ながら、時間を守って行動することで、時間への意識を高めることがねらいです。

生徒たちは、こちらの予想を超えて、時間を意識して行動している様子が見られました。また、お互い声をかけあって、時間を守ろうとしている姿も見られました。

先ほどの、あいさつ Week の取組でも触れましたが、本校は、「あいさつ・時間・清掃」といった日常生活をきちんと行うことに伝統的に取り組んでいます。

「当たり前のことを、馬鹿にしないで、ちゃんとやる」ということは、とても大事なことだと思っています。こういった具体的な取組を通して、全校生徒の意識の高まりと行動の定着が図られていくのだと思います。

落ち葉の季節到来・・・落ち葉掃きが始まりました

落ち葉の季節になりました。本校は創立 80 年に迫る市内でも最も古い歴史を誇る中学校ですが、その分、校地のいたるところに、大きな木が植えられています。落ち葉の季節になると、校地の内外に落ち葉が積もります。

11月中旬から、毎朝、当番の生徒による落ち葉掃きが行われています。多い日は、大きなごみ袋 2～3 個分の落ち葉が集まります。本格的な冬が到来し、木々の枝に葉っぱがなくなるまで、活動は続きます。朝から活動してくれている生徒に感謝です。



小中連携地域あいさつ運動も行われました



11月21日・22日には、今年度2回目となる小中連携地域あいさつ運動が行われました。西中学校区の小中学校(池田小・舞鶴小・西中)が同じ時期に、保護者や地域の方の力もお借りして、あいさつ運動をしようというもので、「明るくさわやかなあいさつができる児童生徒に育ってほしい」という願いが込められています。急に冷え込みが厳しくなった時期

での開催となりましたが、何人もの地域の方や保護者の方にご参加いただきました。ありがとうございます。

「学校生活の決まり」の見直しを進めています

2学期に入り、「学校生活の決まり」(髪や服装など・・・細かくは生徒手帳に記載)について、「学校生活を送るうえで不都合がある、快適に過ごせない」などを主な視点にして、見直す機会を設けています。10月には、全校生徒にアンケートを実施し、見直した方がよい項目について、その理由や具体的な変更内容案などについて回答してもらいました。そのうえで、見直した方がよいという意見が一定数あった項目のうちいくつかについて、さらに生徒の意見・意向も聞いたりしながら校内で検討しているところです。登下校時の靴の色(現行は「白」のみ)については、すでに各学級で話し合ってもらいました。



2学期末を目途に、「学校生活の決まり」の変更点について、生徒と保護者の方にお知らせできればと思っています。